

73年目の ヒロシマ



憲法9条を生かす時代に!

ひろしま

郵政産業労働者ユニオン
広島支部(広島郵便局内)
支部メールアドレス
piwu_hiroshima@yahoo
.co.jp

被爆から73年

1945年8月6日広島、9日長崎に、米国による無差別な原爆投下から73年。推定8000万人にもものぼる膨大な死者を出した第二次世界戦争終結から73年を迎えた。地上戦が行われた沖繩では、多くの市民を含む15万人もの尊い命が失われた。広島における原爆死者数は31万人を超えた。世界で唯一の被爆国である日本だか。

ピースサイクル到着

脱原発・平和を訴え今年



もピースサイクルが広島に到着。8月5日、大阪PC、四国PCのメンバーが11時、原爆ドーム前に到着した。連日の猛暑日が続く中、真っ黒に日に焼けたメンバーが無事到着した。1986年から始まったピースサイクル。今年も5月の国会ピース、6月には沖繩を自転車で走り、脱原発、平和を各地で訴えてきた。7日からは九州の玄海原発から長崎に向けて走ります。



8・6ヒロシマ平和へのつどい2018

〈朝鮮戦争終結「9条を生かす時代へ」〉

午後2時から「8・6ヒロシマ平和へのつどい」が今年も開催された。記念講演として金鐘哲(キム・ジョン Chol)氏を招いて「韓半島の情勢変化をどう見るべきか」について話されてきた。昨年までは戦争前夜だった朝鮮半島が、今年のはじめから大きく

郵政ユニオン広島支部の組合事務室を獲得しよう! 会社は組合事務室を貸与せよ!



変化をしてきた。朝鮮半島の冷戦構造が崩壊すれば東アジア全域が根本から変わってくる。そのためには、米国との関係ばかりを重視し東アジアを嫌悪する日本政府の対応を改めなければならぬとされています。また韓国の「ロウソク革命」についても民衆の力で民主主義を求め続けた結果だとしています。

また、集会では福島からも「3.11」後から今日までの隠された放射能汚染の実態が



報告され、沖縄からは安次富浩さんより、辺野古の新基地建設反対の取り組みが報告されてきました。8月11日には土砂投入を許さない「ジユゴン・サンゴを守り、辺野古新基地建設断念を求めろ」県民大を大結集で成功させなければならぬと訴えてきました。

2018グラウンド・ゼロのつどい

73年目の朝を迎える8月6日は、早朝より「市民による平和宣言2018」を配布

し、7時45分から原爆ドーム前にて「グラウンド・ゼロのつどい」開催してきました。また、8時15分からは追悼のダイイン。8時30分からは中電本社前まで脱原発のデモ行進をしてきました。



憲法改悪を許さず、安倍の続投認めない闘いを韓国の「ロウソク革命」に見習い、市民による幅広いたたかひが必要で、嘘に塗り固められた政治から真の民主主義を取り戻すためにも。

沖縄の差別に対して毅然として闘ってきた翁長雄志沖縄県知事が8日に死去されました。謹んでお悔やみを申し上げますとともに辺野古新基地反対のたたかひを本土からも広げていかなければならない。全国のわずか0.6%の面積しかない沖縄県に在日米軍専用施設の70%以上が沖縄に集中している。翁長知事は以前、「沖縄人をないがしろにしてはいけませんよ」と言っている。